

15	(ガラス)	作業者が、急ぎ足で通路を歩いていたところ、ガラス戸が閉まっているのに気づかず、ガラスに激突し、割れたガラスで顔面を裂傷する。
16	(エレベータ)	作業者が、閉まりかけていたエレベータの扉を開けるため、パネルボタンを使用せずに、手で押さえて止めようとしたため、扉に指を挟んで骨折する。

清掃作業 一般

No	(キーワード)	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
17	(ポリッシャー)	作業者が、ポリッシャーのプラグをコンセントに差し込もうとするとき、手元スイッチがONの状態だったので、突然動き出したポリッシャーに激突され、打撲する。
18	(ポリッシャー)	作業者が、ポリッシャーで床面洗浄をしているとき、電源コードが足に絡まって転倒し、打撲する。
19	(ポリッシャー)	作業者が、ポリッシャーのプラグをコンセントに差し込もうとしたとき、手が濡れていたため、感電する。
20	(ポリッシャー)	作業者が、ポリッシャーを操作中、右手が滑ってハンドルから離れ、左手に全重量が掛かり、手指を捻挫する。
21	(床)	作業者が床面清掃中、資機材が散乱していたので、それにつまずいて転倒し、足を打撲する。
22	(床)	作業者が床面洗浄中、滑り止め付きの靴を使用していなかったため、濡れた床に滑って転倒し、腰を強打する。
23	(床)	作業者が、事務所内の清掃をしているとき、モップで電気コードを引っ掛けたので、机上の備品が落下し、足を打撲する。
24	(床)	作業者が、引渡し前清掃で床を清掃するとき、上履きではなく靴カバーを使用したため、足を滑らせて転倒し、打撲する。
25	(床)	廊下の洗浄作業をしていたところ、作業表示板の設置やロープによる囲い等をしていなかったため、他の作業者が作業場に立ち入り、残水に足を滑らせ転倒し、打撲する。
26	(床)	作業者が、掃除機で清掃作業をしているとき、後方に下がった際にカーペットに足が掛かって転倒し、腰を打撲する。
27	(床)	作業者が、床面洗浄作業時に乾燥用の送風機の向きを変えようとしたところ、誤って羽根に指を挟み、裂傷する。
28	(階段)	作業者が、階段の清掃をしているとき、下方に背を向けて作業していたので、足を踏みはずし転落し、骨折する。
29	(階段)	作業者が、階段の清掃をしているとき、通行者の死角で作業をしていたので接触して転落し、足を骨折する。
30	(階段)	作業者が掃除機を持って階段を下りるとき、足元が見えなかったため階段を踏みはずして、転落し足を骨折する。
31	(階段)	作業者が、両手で掃除機を持って階段を移動中、垂れ下がったコードに足が引っかかり転落し、足を打撲する。
32	(階段)	作業者が階段で荷下ろし作業中、階段から仰向けに転げ落ち、頭部を骨折する。